

2023 年度(令和 5 年度)

北海道臨床工学技士会

災害時情報共有訓練



訓練日時 令和 5 年(2023 年)9 月 1 日(金)

10:00~18:00 の任意の時間

主催 北海道臨床工学技士会 危機管理委員会

1. 目的

- (1) 会員が所属する施設において、災害時の被害想定と対策を考えるきっかけとする
- (2) 北海道臨床工学技士会の災害時情報共有方法を確認する
- (3) 当会の「災害時情報送信フォーム」を周知する
- (4) 訓練を通して課題を明確にし、改善に向けた協議につなげる

2. 訓練日時

2023年(令和5年)9月1日(金) 10:00~18:00 の任意の時間

- 上記時間内で都合よい時間に、北海道臨床工学技士会のメーリングリストをチェックし、メーリングリストに記載の URL から、災害時情報を発信してください。

3. 対象：北海道臨床工学技士会会員 および メーリングリスト登録者

- 本訓練は、当会のメーリングリストを使用して行います。参加には、メーリングリストへの登録が必要です。
- メーリングリスト未登録の方、また、登録と異なるメールアドレスから参加する場合は、あらかじめ道臨工事務局へ登録申請願います。http://hcea.umin.ac.jp/mailling_list.html

4. 訓練の流れ

- (1) 事前に、当会ホームページにある、災害時情報共有体制のマニュアルを確認ください。
(http://hcea.umin.ac.jp/files/pdf/2022/saigai_taisaku/saigaizi_zyouhoukyouyuu_manual_Ver.20220401.pdf)
- (2) 次ページの想定災害を参照し、所属施設の仮定の被害状況をまとめてください。
 - 今回は、災害時情報送信フォームへの入力訓練を中心にを行います。このため、停電はあったが、通信(パソコンとインターネット)は奇跡的に使用可能だった想定とします。
 - 地震規模や津波の高さ推計は、千島海溝モデル・日本海溝モデルによって異なりますが、いずれか大きいほうを考慮して被害状況を想定してください。
- (3) 訓練開始時刻になったら、北海道臨床工学技士会のメーリングリストをチェックしてください。
- (4) メーリングリストから「災害時情報送信フォーム」へアクセスし、仮定の被害状況を送信してください。
 - 当会の災害時情報送信フォームには、情報送信は何回行っても大丈夫です。各施設できるだけ複数の方が送信訓練するようお願いいたします。
 - 情報送信フォームには、「初回報告」と「詳細報告」があります。例えば、「初回報告から時間が経過して、状況がはっきりしてきた」、といった事も考慮して、できるだけ両方とも送信訓練してください。
 - **EMIS は訓練対象ではありません。EMIS には情報発信しないよう注意願います。**
- (5) 透析施設の場合は、「第2回 透析医療 災害時情報共有訓練 in 北海道(2023.09.01)」にも対応お願いいたします。
 - 今回の訓練は、「第2回 透析医療 災害時情報共有訓練 in 北海道(2023.09.01)」と同時に開催します。
 - 「第2回 透析医療 災害時情報共有訓練 in 北海道(2023.09.01)」の案内は、道内各透析施設の透析ご担当医様宛に郵送いたしますので、ご確認ください。
 - 日本透析医会災害時情報ネットワークホームページへの情報送信にあたって、代表入力者と代理入力者の考慮が必要です。透析施設の代表入力者または代理入力者ではない方は、日本透析医会災害時情報ネットワークホームページに情報発信されているか、確認をお願いいたします。
 - 今回の訓練と「第2回 透析医療 災害時情報共有訓練 in 北海道(2023.09.01)」の想定災害は、同じ内容です。
- (6) 翌日、危機管理委員会より統括情報を送信します。
- (7) 後日、災害時情報の取りまとめ方法や課題などについて、関係者で検討いたします。

5. 想定災害

- 発生日時 令和 5 年(2023 年) 9 月 1 日(金) AM 10:00
- 内容 : 内閣府の中央防災会議のワーキンググループより公表されている、日本海溝・千島海溝沿いにおける最大クラスの地震が発生
(http://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/WG/pdf/211221/shiry05.pdf)
- 地震規模
北海道厚岸町付近で震度 7
北海道えりも岬から東側の沿岸部では震度 6 強
青森県太平洋沿岸や岩手県南部の一部で震度 6 強
- 被害想定
 - ・ 内閣府防災情報のホームページ(http://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/index.html)
この中の「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策検討ワーキンググループ」の公表資料「被害想定について(令和 3 年 12 月 21 日発表)」を参照
(http://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/WG/index.html)
- 各地域の被害想定

地域	最大震度	津波 浸水	上下水道	停電	パソコンと インターネット 通信
空知	5 弱	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
石狩	5 弱	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
後志	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
胆振	5 強	あり	浸水による 使用不可地域あり	あり	使用可
日高	7	あり	浸水による 使用不可地域あり	あり	使用可
渡島	5 弱	あり	浸水による 使用不可地域あり	あり	使用可
檜山	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
上川	5 弱	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
留萌	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
宗谷	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
オホーツク	5 強	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
十勝	6 強	あり	浸水による 使用不可地域あり	あり	使用可
釧路	7	あり	浸水による 使用不可地域あり	あり	使用可
根室	7	あり	浸水による 使用不可地域あり	あり	使用可

- 入力訓練の都合上、甚大な被害はあったが、通信(パソコンとインターネット)は奇跡的に使用可能だった想定とします。
- 地震規模や津波浸水地域など、市町村ごとの詳細については、道・各振興局・各市町村のホームページやハザードマップなども確認し、想定願います。
- この際、所属施設で予想される詳細な災害内容(液状化の発生・電気・ガス・水道等のライフラインの遮断・交通の遮断など)についても考慮して、被害状況を想定してください。
- 参考
北海道防災情報のホームページ(2020年5月7日ハザードマップ(防災マップ)について)
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/hzadomappu.htm>
ハザードマップポータルサイト(国土交通省)
<http://disaportal.gsi.go.jp/>

6. 訓練に関する問い合わせ先

公益社団法人 北海道臨床工学技士会

危機管理委員会 委員長 國木 里見

Email: satomi.kuniki@jinyukai.jp

勤務先: 医療法人仁友会 北彩都病院 診療技術部 中央機器管理課

〒070-0030 北海道旭川市宮下通9丁目2番1号

TEL: 0166-26-6411

FAX: 0166-26-1047

以上